

平成 22 年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)  
 (対象：平成 17 年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)
5	再評価時点 H17	かんがい排水事業 三養基地区 事業主体：県 事業地：みやき町 他2市町 (上峰町、久留米市)	本地区は、水源を不整形なクリークと、不安定な淡水(アオ)取水に依存しているため、慢性的な用水不足が生じていた。 このため、基幹事業である国・公団営筑後川下流土地改良事業と一体となって、農業用排水施設を整備することにより、水利用の安定と合理化を図り、農業生産性の向上に寄与する。	全体事業費：43.0 億円 工期：S58~H22 事業量：管水路 L=26.9km 受益面積：2,277ha	H16 末進捗率 67% 年平均進捗率 3.0% H16 末完成(管水路) L=20.5km H17 以降(管水路) L=6.4km	○地区関係4町(福岡県を除く)の農家戸数 (農業センサスによる) S 5 5 H12 変動率 総農家戸数 3,234 1,889 58% 経営規模別農家戸数 0~1ha 2,102 958 46% 1~2ha 889 579 65% 2~3ha 217 222 102% 3ha以上 26 130 500%	H19年のかんがい期から受益面積 2,277ha のうち約 1,900ha について、用水機能の効用を発揮する計画である。  B/C=1.21		再評価実施後 5 年が経過	継続
	現時点 H22			全体事業費：55.5 億円 工期：S58~H26 事業量：管水路 L=24km 受益面積：2,097ha	H21 末進捗率 75% 年平均進捗率 2.8% H21 末完成(管水路) L=21.5km H22 以降(管水路) L=2.5km	○地区関係4町(福岡県を除く)の農家戸数 (農林水産統計年報による) H12 H21 変動率 総農家戸数 1,889 1,446 77% 経営規模別農家戸数 0~1ha 958 587 61% 1~2ha 579 506 87% 2~3ha 222 206 93% 3ha以上 130 147 113%	H26 年のかんがい期から受益面積 2,097ha の全域に渡り、用水機能の効用を発揮する計画である。  B/C=1.15	建設発生土情報交換システムを活用し、発生土を他工事に流用することにより、コスト削減を図っている。 今後も対応可能なものについて取り組んでいく。	再評価実施後 5 年が経過	継続
	理由等		本地区は、基幹事業である国・公団営筑後川下流土地改良事業と本事業の推進を図り、H22完了に向け事業を実施してきたが、公共事業費削減や管路施工区間が埋蔵文化財包蔵地であり、その調整に時間を要したことから事業期間を4年間延伸することになった。			進捗率				

